

(株)豊田自動織機

トヨタL&F

カスタマーズセンター



所在地：千葉県市川市二俣717番5
 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造地上4階建
 延床面積：約8,422㎡
 施主：(株)豊田自動織機
 器具納入協力会社：トヨタ部品神奈川共販(株)
 オープン：2001年4月

S193

物流改善に多彩な新提案を行ってきたトヨタL&Fのコンサルティングショールームが、時代の変化に合わせてリニューアル。

LED照明器具を多数取り入れたことにより、館全体で消費電力を約45%削減しました。

次代の物流システムをトヨタ式ノウハウで提案するショールームがリニューアル

トヨタL&Fカスタマーズセンターは、物流に関する製品やシステムにトヨタが培ってきたノウハウを組み合わせ、個々にとっての最適物流を提案する、新しいタイプのコンサルティングショールーム。様々な体感ができるツアー形式の見学コース、研修、セミナー、商談など、いろいろな目的の空間から構成されています。今回のリニューアルは、時代を先取りする物流改善の提案にふさわしい設備環境を整えるために行われ、照明においてもLED照明器具が多種多様に採用されました。

空間の使用目的に合わせ、様々なタイプのLED照明器具を採用

建物の特徴づける重要なエントランスロビーの照明は、既存では高天井部にMF250Wダウンライトが使用され、展示平天井部にはFDL27W蛍光灯ダウンライトが設置されていました。照明改修では高天井部に消費電力67WのLEDダウンライト6000シリーズを、平天井部は消費電力9.4WのLED電球付属ダウンライトに更新。LEDダウンライトは掘り上げた天井内にそれぞれ2連にして配置し、単調になりがちな天井面をリズム感のある光で落ち着ける雰囲気を出しつつ、約75%の省エネを図っています。1階大物品物流システム展示ゾーンは、高天井で、さらに2階からも見学できるように2階吹き抜け空間としています。照明は既存のMF250W器具を平均消費電力135WのLED高天井器具に更新。既存と同等の明るさを確保しながら消費電力48%の削減を可能とし、さらに瞬時点灯の特性を活かして各エリアごとの点灯パターンを設け、さらなる節電が図られています。2階の小物品物流システム展示ゾーンの照明は、既存のMF250W器具から平均消費電力48WのLEDベースライト反射笠器具に更新。レースウェイに連結設置でライン配置し、小物品物流を見やすく、手さばきしやすい照明環境を得ながら約82%の消費電力を削減。

そのほか、3階の商談室にはLED電球付属ダウンライトを、4階ラウンジにはLEDライトエンジンダウンライトを採用。それぞれの空間にマッチした照明環境を創出しています。



高さ約5mのエントランスホール天井にLEDダウンライト6000シリーズ(昼白色)を掘り上げた天井内に2連配置



1階物流システム展示体感ゾーンにはLED高天井器具を採用し、消費電力を約48%削減(従来250Wメタルハライドランプ器具)



LEDダウンライト6000シリーズ LED高天井器具



2階の物流システム展示体感ゾーンにはLEDベースライト反射笠器具を連結設置でライン配置



エレベーターホールのLED照明



4階ラウンジ・ホールのLED照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDダウンライト6000シリーズ	LEDD-60001NW-LD9	16	LED 消費電力:67W
	LED電球付属ダウンライト	LEDC-25001(S)LD9N	128	LED 消費電力:9.4W
	LED高天井器具	LEDJ-10011W-DJ2	40	LED 平均消費電力:135W
	LEDベースライト反射笠器具	LEDT-42107NK-LDJ	105	LED 消費電力:48W
		LEDT-41107NK-LDJ	14	LED 消費電力:26W
	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-16001-LD9	51	LED 消費電力:18.2W